

旅館業における起因物なしを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14~15	ホテル内で、宅急便で届いたお客様の荷物（スーツケース）を部屋へ運ぶ業務をしていた。大きなスーツケース×3個を台車に乗せようとして、1個目を台車に乗せた後、2個目を乗せている途中で、腰がグキッとなって痛みが走った。	77	50~99
1	10~11	客室にて、清掃に伴う布団上げの作業中、畳上でカバーを取り換えた約3kgの掛布団をたたみ押し入れにしまおうと、しゃがんだ姿勢で掛布団を抱え、持ち上げようとした瞬間に腰を痛めた。	66	10~29
2	14~15	清掃及び在庫管理の為、倉庫（プレハブ）内で（足元が狭かった為）中腰で中身の入ったビールケース（中瓶2ケース同時）持った際、腰から足にかけて痛みがあり、その後手足にしびれが残った。	37	1~9
3	22~23	ホテル内にあるお客様専用貸切風呂で浴室の清掃を終え、脱衣所へ戻るとき、立ったままの姿勢で何もつかまらず履いていたバスブーツを脱ごうとしたが上手く脱げず、バランスを崩して転倒した。なお、浴室と脱衣所はバリアフリーで段差はない。	63	300~499
3	8~9	ホテルの厨房にて、炊き上がった3升のご飯を釜ごと調理台に置こうとした際に、誤って足を捻ってしまった。	69	30~49
4	6~7	事務所のフロント内において、椅子に腰かけている姿勢から立ち上がろうとした時に立ちくらみし体のバランスを崩し、転倒した際に体を支えようとした右足を負傷した。	46	10~29
		仔牛の出汁を漉す作業の際、出汁はステンレスの寸胴（直径48cm、高さ45cm、重		300

4	18～ 19	さ31.4kg内容物含む）に入っており、調理場のレンジ（地面から47cm）から下におろし、ステンレス寸胴（高さ28cm、直径48cm）に濾していた。作業は内容物が熱いこともあり時間がかかっていた。	21 ～ 499
5	10～ 11	旅館内客室で簡易ベッドを移動中、客室入口に高さ13cmの段が一段あるので、一人でベッドを持ち上げた時に腰に痛みが走り、うずくまった。	69 1～ 9
5	15～ 16	6階の客室清掃業務終了後、清掃道具の入った重いワゴンカートを両手で押して運んでいた際、段差を通るためカートを少し上に持ち上げた時、腰に強い痛みを感じた。	42 ～ 299
6	17～ 18	仕事が終わりに、階段下を歩いて固定されている暖簾に、ふらついたために右足を引っ掛けて転んだ。その際に両膝と右手をついた。急いで立ち上がり、階段を上りきったところで目の前が暗くなり、意識が無くなって救急車にて搬送された。医師の診断は右手骨折で、意識が無くなったのは水分不足によるものとのことである。約1ヶ月半、就労不能となる。	300 68～ 499
6	16～ 17	ホテル客室にてベットメイク中に、中腰の状態で掛け布団を整えようとしたところ、力を入れた際に腰を痛めた。	30 23～ 49
7	5～6	宴会調理メインキッチンにて、ホテル内各レストランに用意する味噌汁、コーンスープ、冷やしそばなどを準備していた際、ステンレスの寸胴鍋に20?ほどスープ類が入った20kg前後になるもの、ステンレスの寸胴鍋に10?ほどスープ類が入った15kg前後になるもの、40袋分（1袋230g入り乾麺）のそばを大鍋で茹でる際のざるなどを床から約1mの作業台や床から約1.2mの高さの台車に複数回持ち上げたり運んだりすることで背中を痛めた。当日は傷みが続いていたが終業時間まで就労した。翌日は朝は就労したが痛みがあった。	300 56～ 499
7	20～21	303号室露天風呂内にて、故障中のサンシェードの確認のため、手動で閉める作業をする際、高さ35cmの台に乗ったが、作業を終え、台を降りる際に、誤ってバランスを崩し、足首を強く捻ってしまった。	10 55～ 29
7	18～	業務中にトイレへ行き用を足したあと、トイレを出ようとしたときに誤って携帯電	30 56～

	19	話を落とし、拾おうとした際に躓き、右足の甲を負傷した。		49
7	11~ 12	ホテルの客室を清掃時、ベッド（スプリングマットレス付き）を持ち上げて右手（右腕）で支えながら、左手（左腕）で掃除機をかけたあと、左手を掃除機からベッドに持ち替えてベッドを降ろそうとした際に、バランスを崩し、右の手首に負荷が大きくなり、ピキッと痛みがはしり負傷した。痛み止めを飲みながら、痛みを堪えて仕事をしてきたが、手首が痛むため、シフトのペースを減らすなどの対応をしてもらっていた。	28	30 ~ 49
9	13~ 14	当社において、客席清掃作業中だった。ユニットバスの洗浄清掃終了後のバス内拭き上げ作業中に右手にタオル（布ウエス）を持ち指先に力を入れて床面を拭いていた際に、右手中指がポキッと音がして第一関節から先端が曲がったままになってしまい負傷した。	59	50 ~ 99
9	10~ 11	屋外バーベキュー場流し台で洗い物が終わり、次の準備のために移動した際、流し台の下にあった段差7cmの踏板から足を踏み外した時に、左足の甲をひねり受傷した。	70	30 ~ 49
10	11~ 12	会社行事の運動会を中学校の校庭で開催中にリレーで走っていたところ、左肩側から落ちるように転倒し、左鎖骨を折った。	45	300 ~ 499
10	21~ 22	客室で清掃中、お客様の利用するスリッパを揃えようと階段を下りている時に足を踏み外すし、右足を不自然な形でついて負傷した。	65	10 ~ 29
10	20~ 21	店内にて、ダイニングで片付けと翌日の営業準備中、小走りで作業していたところ、靴が合っておらず脱げた時に右足を捻り受傷した。怪我をした当日は骨折していると思わず、翌日痛みと腫れが出た。	46	10 ~ 29
10	15~ 16	缶ビール1C/Sを取ろうとした際に腰を痛めた。ビールは棚の奥にあり、手前には他飲料などが置いてあったため、無理な体勢だったが急いでいたため、そのまま重い物を持ったことにより、痛めてしまった。	50	100 ~ 299
		当社において客室清掃作業中であった。廊下に置いているかごから客室内の備品		

11	10～ 11	を取ろうとして前屈みになった際、腰部に強い痛みがはしり動けず負傷した。通常、リネン類（タオルやシーツ）や客室内の備品類は廊下に置いておき交換作業をしている。	40	30 ～ 49
12	8～9	当社前のレストランにおいて廃油の処理の為、外に出ようとしてパントリー（食品保管庫）の扉を開けようとした際に、外からの強風でなかなか扉が開かなかったので廃油（およそ8～10?入り）缶を持ったまま思い切り全身に力を入れて開けたところ左脇腹を痛めてしまい負傷した。	62	30 ～ 49
12	20～21	3F広間の宴会中に、お客様に出すビールをケースごと持ちあげたとき、左腕のあたりはずきんとした痛みを感じた。	57	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html